

# 日本原電前抗議行動プログラム

～絶対に老朽原発を再稼働させてはいけない～

- 17:00 開始 開会のあいさつ：久保清隆(司会、首都圏連絡会)
- 17:01 主催者スピーチ：柳田真(首都圏連絡会)
- 17:06 脱原発スピーチ：山崎久隆さん(たんぼぼ舎共同代表)
- 17:16 参加者スピーチ：漆原牧久(首都圏連絡会)
- 17:21 申入書受け渡し：志田文広(首都圏連絡会)
- 17:26 申入書受け渡し：武笠紀子さん(反原発自治体議員・市民連盟)  
～¥100カンパコール～

17:32 日本原電前アクション音楽開始  
 ～♪日本原電前音楽アクションメドレー2022. 4. 6～  
 日本原電6人衆(ジョニー・H、生田まんじ、坂本達夫、マルハート・バンド、右田春夫)  
 による日本原電抗議ソング4曲のメドレー演奏

- 17:42 お知らせ：市原みちえ(たんぼぼ舎) ～鎌田慧さんと鴨下全生さんの対談について～
- 17:43 行動提起：横田朔子(首都圏連絡会)
- 17:44 シュプレヒ・コール：中村泰子(首都圏連絡会)
- 17:45 閉会のことば：久保清隆(司会、首都圏連絡会)
- 17:46 終了(予定)

～このあと18:30からは東京電力本店前にて抗議行動です！～

みんな、この後は東電前に  
行って抗議するのだ！



この後は  
東電前だ！



## とめよう!東海第二原発首都圏連絡会の行動予定

- 5月11日(水) 17:00～第46回原電前抗議行動(その後、東電前抗議行動)
- 5月29日(日) 12:00～'老朽原発このまま廃炉! inおおさか' 集会に参加(有志)
- 5月30日(月) 日本原電(株) 敦賀事業本部へ申し入れ(有志)
- 6月1日(水) 17:00～第47回日本原電前抗議行動(その後、東電前抗議行動)
- 6月〇日 首都圏を中心とした一斉行動第4波(予定)

### 東海村・村議会が危ない！

昨年(2021)の12月17日、東海村・村議会の原子力問題調査特別委員会(以下原特委)において、再稼働推進側の東海村商工会の「村民の安全安心につながる原子力防災体制構築のための『速やかな広域避難計画策定を求める』意見書提出を求める」請願と、3.11を忘れない東海村アクションの「実効性のある広域避難計画策定には慎重を期し、住民合意の検証を得ることという決議の採択を求める」請願について話し合われました。これらの請願は審議をしっかりと重ね、審議の順序を立てて、しっかりと討議をしていくことと決まっていたのですが、この原特委で意見を打ち切られ次回に採決する、と数の力で決められました。

そして2月1日の原特委で、「速やかな広域避難計画を求める」意見書提出を求める請願が委員17人中9人の賛成で採択されてしまいました。まさに今、東海村・村議会が数の力で再稼働に向けて動いているのです。この東海村・村議会の流れを変えるためにも原電前で抗議の声をあげましょう！



## 日本原電前音楽アクションメドレー2022. 4. 6 歌詞

♪原電前の闘志 右田春夫 元歌 (Dust in the wind)  
 忘れるというのか 血塗られたもの歴史よ 原発事故  
 廃炉を求める者は 死ねというのか 命守り戦う勇気など持つなと  
 血塗られたもの歴史よ 原発事故  
 廃炉を求める者は 死ねというのか 命守り戦う勇気など持つなと  
 熱き胸切り裂かれて 倒れ伏す者と 助ける血塗れの腕が 土を血で染める  
 朝日が登り夕日が沈む海よ 美しき島々や偉大な山河の陸よ  
 我ら小さく弱くとも 諦めはしない 再び立ち上がるのだ その土を握りしめて  
 再び立ち上がるのだ その土を握りしめて オーーーーー

♪武器ブギ各核(武器ブギ) byジョニーH  
 「世界に平和を!暴力を出すな許すな町ぐるみ 核の持ち歩きはやめましょう!  
 スローガンだけじゃダメだ! 実力行使 54基の原発を廃炉に  
 まずは日本原電本社前へ レッツ・ゴー ゴー・ゴー」  
 武器を棄てましょ 棄てましょ武器 武器を棄てましょ 棄てましょ武器  
 核をください ホシ あなたの核を  
 神田アキバの末広町の 日本原電本社前に ちよいと出ました 6人衆が  
 核をください ホシ あなたの核を  
 ドスやパチンコ こわくはないけど 原爆の材料なら それこそ大変  
 核なら何でもこい 棄てましょ原発  
 とめてる原発 再稼働したら ミサイルに狙われ なんにもならない  
 それより廃炉に 取り組んでくれりゃ 安心安全平和な未来  
 武器を棄てましょ 棄てましょ武器 武器を棄てましょ 棄てましょ武器  
 核をください ホシ あなたの核を

♪君と僕の未来 日本原電前short ver. マルハート・バンド  
 青い空と緑の大地と青い海を守れ!!  
 父が採った美味しい魚を 放射能汚染から守れ  
 東海第二はいらない! いらぬ! ふるさとを守れ 守れ!!  
 東海第二はいらない! いらぬ! ふるさとを守れ!! 守れ!!  
 青い空と緑の大地と青い海を守れ  
 君と僕の未来守れ!! 子ども 命を守れ!!  
 東海第二はいらない! いらぬ! ふるさとを守れ 守れ!!  
 東海第二はいらない! いらぬ! ふるさとを守れ!! 守れ!! ふるさと守れ!! 守れ!!

♪海岸の舟歌 日本原電前short ver. 生田まんじ  
 死にゆく海は 目の前にして 恥ずかしゅうなかとか?わい達は?  
 いつでん言うこと聞かぬ 思ふなよ 太っか波の来よとぞ  
 えんやら えんやら えんやら えんやほい X2 泣き笑いして歌え 泥ん酒は飲もうで  
 えんやら えんやら 今夜 東海第二は 止めに行こう  
 腹の底まで 我慢は重ね 海の辛さは飲み込んで  
 どんだけ待ったや 満月の夜 風の止んだら 「出発ぞ!」

※下線部斜字をみんなで歌いましょう



## 申 入 書

## とめよう！東海第二原発 首都圏連絡会

貴社は2021年3月18日、水戸地裁の東海第二原発運転差し止め訴訟において、周辺自治体の避難計画が、「とうてい十分とは言えない」という理由で敗訴しました。にもかかわらず、貴社は再稼働のための工事を続け、再稼働しようとしています。そして原発を稼働させる条件として、貴社は避難計画の策定の有無は関係ないとしています。私たちにはそのような論理のもとに原発を再稼働しようとしている貴社を許すわけにはいきません。貴社のそんな態度とは反対の事例をここに記します。

アメリカのニューヨーク郊外にあるロングアイランドのショーラム原発は、1973年に建設が始まり、60億ドルかけて1984年に完成しました。しかしその前年に地元の郡議会で、「この原発で事故が起きたら、住民全員が安全に避難することはできない」という結論が出て、その地域の住民がそのことを知ると原発の稼働に反対する声が大きくなり、電力会社はこの原発を廃炉にし、たったの1ドルで州政府に売り渡しました。

一方貴社は、営業運転が開始されて43年超の老朽原発である東海第二原発を、立地所在県の茨城県の県民の60%以上が再稼働に反対し、形ばかりの避難計画の策定がされているのはUPZ内の14市町村のうち5市町だけ、という状況にもかかわらず再稼働工事を進めています。本当に貴社はそんなことで原発を再稼働させていいと考えているのですか。とうてい理解できません。

しかも、東海第二原発は運転開始から2019年9月3日までの間に、261件の事故や故障を起こしていて、日本一事故や故障が多い原発です。そのような老朽原発を貴社は避難計画策定の有無は関係ないとして、多くの自治体の避難計画ができていないにもかかわらず再稼働してもいいとしています。仮に避難計画が策定されたとしても、こんなに事故や故障の多い原発を再稼働させるわけにはいきません。

また、1964年に作られ、1989年に改訂されたとされる「原発立地審査指針」に従えば、東海村の村長だった村上達也さんは、「原発サイト外で放射能の被ばく線量を基準内に抑えるためには、だいたい10キロ圏内の人口は9万人が分岐点」と、「東海第二原発を廃炉に」という本に書いています。さらに、「東海第二原発は10キロメートル内に22万4000人ものが住んでいる」とも記しています。つまり、東海第二原発は基準をはるかに超える人口密集地にもかかわらず、多くの自治体の避難計画ができていないのです。

私たちはこのような東海第二原発を再稼働させることは絶対に許しません。貴社は2月28日、再稼働工事の完成予定を2024年9月に延期すると公表しましたが、延期ではなく再稼働工事中止を強く求めます。この私たちの要求について4月26日までに貴社のお考えを文書で回答して下さい。

以 上

2022年4月6日

日本原子力発電株式会社  
取締役社長 村松衛 様

反原発自治体議員・市民連盟

共同代表

佐藤英行(岩内町議会議員) 野口英一郎(鹿児島市議会議員)

福士敬子(元東京都議会議員) 武笠紀子(元松戸市議会議員)

## 頻発する地震に東海第二原発再稼働工事は直ちに止めて廃炉にしてください

日本各地で地震が続いています。東北地方の日本海沿岸から茨城・千葉まで、11年前の大地震の余震と言われる地震が度々起こります。3月16日には、マグニチュード7.1、最大震度6強を記録する大きな余震が起きました。福島第一原発、第二原発では、核燃料の冷却装置が一時止まったとの報道があり心配しました。貴社原発の東海第二原発は、幸い少し離れていたため、トラブルが起きなかったようですが、東日本大震災の余震ばかりでなく、首都直下型大地震や東海大地震が予想されているのです。

今回の地震では、火力発電所が壊れて電力不足を招き、ついには東京電力・東北電力管内で「電力需給ひっ迫警報」が出されました。経団連の会長からは、「電気が足りないと困るから原発を動かすべきだ」という発言がありました。電力不足に便乗したこうした発言は、福島原発過酷事故の今も続く大被害を省みない許されない発言だと思います。

今回の地震では、原発では大事故は起きませんでした。多くの火力発電所が壊れたことから、もし原発が稼働していれば、再度の放射能流出事故が起きた可能性もあるのです。

あのチェルノブイリ原発が、ロシア軍によって攻撃されたとの報道に驚きました。35年経っても、まだ多量の放射能が溜まっているのです。そして、11年経った福島第一原発でも多量の放射能と放射能汚染水が溜まったままです。

今、政府は敵基地攻撃能力の保持をめざし、先制攻撃も可能とする検討を進めています。そうなれば原発は格好の攻撃対象となります。また、ここ数十年以内に大地震が想定されています。大地震に備えて、東海第二原発の再稼働工事を直ちに止めること、東海第二原発の廃炉を進めることを求めます。